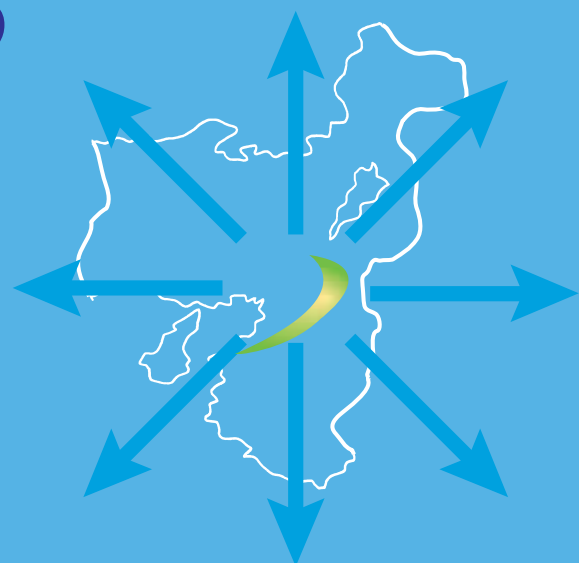


「大和北道路」

〈「大和北道路」に関するアンケート調査〉の
第1次集計報告（奈良県内）

回答者の8割が 「道路整備が必要」



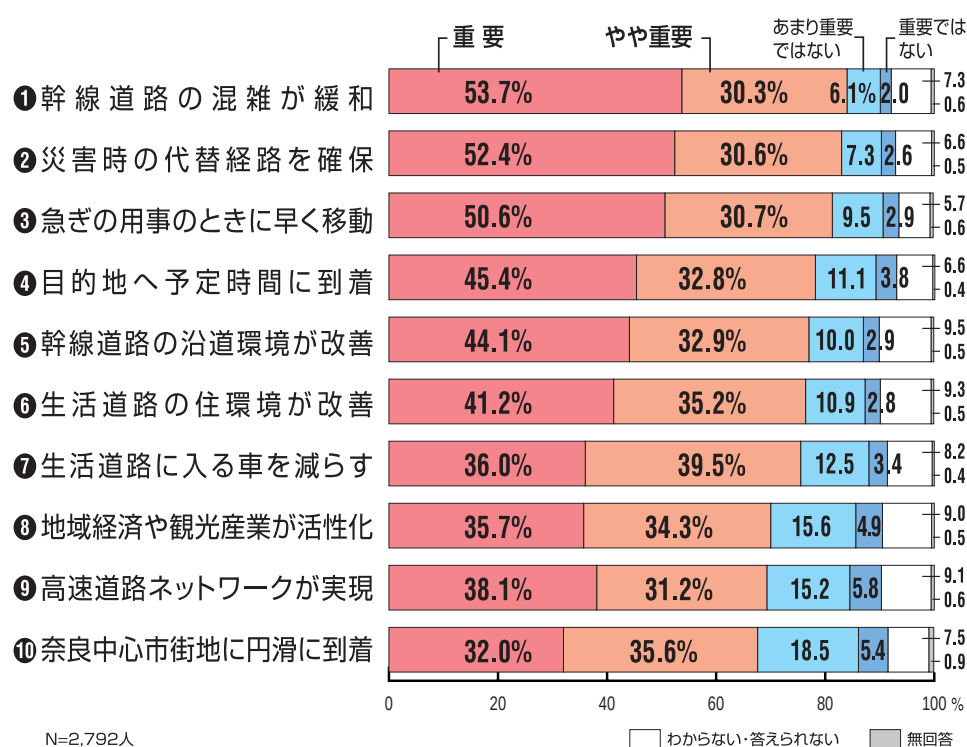
「自動車専用道路を整備すべき」…77%

「幹線道路を整備すべき」…89%

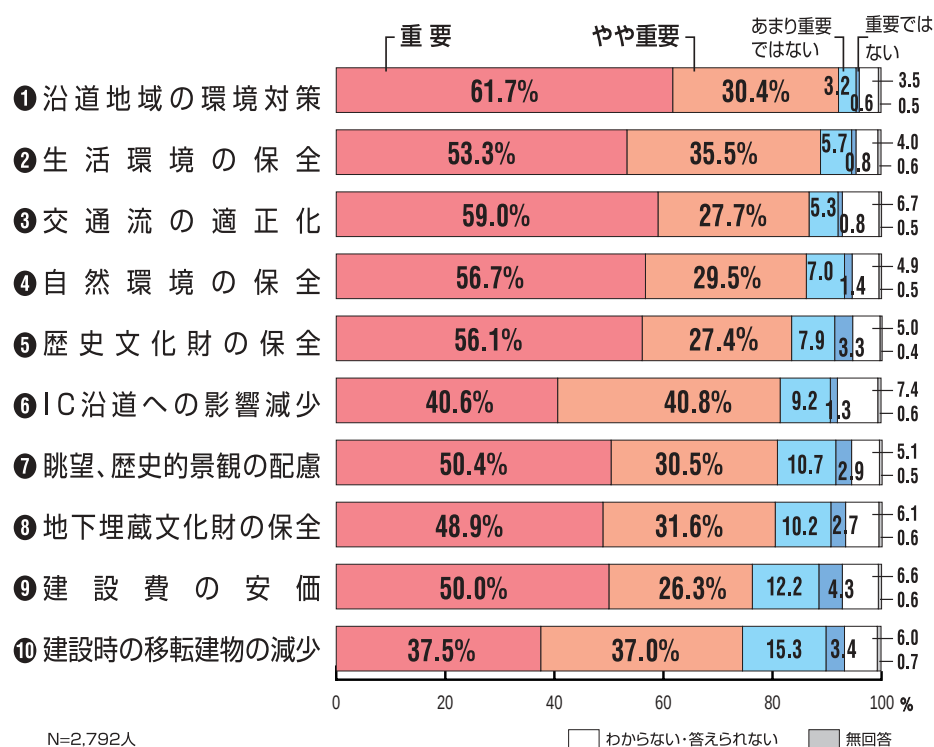
「住宅周辺の道路を整備すべき」…68%

大和北道路について

■ 期待される効果について



■ 配慮すべき事項について



ご意見、ご質問をお待ちしています。

大和北道路有識者委員会

〒630-8115 奈良市大宮町3-5-11 <http://www.kkr.mlit.go.jp/nara/>

事務局／国土交通省 近畿地方整備局 奈良国道事務所 調査第二課内 TEL.0742-33-1391

「大和北道路」に関するアンケート調査結果概要（奈良県内有効回答者=2,792人）

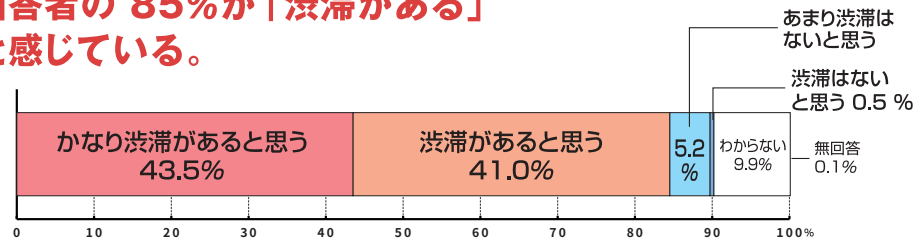
奈良県北部地域の道路交通事情について

※印は、各質問に対して■または■と回答された方の割合を足して四捨五入したものです。

N=2,792人

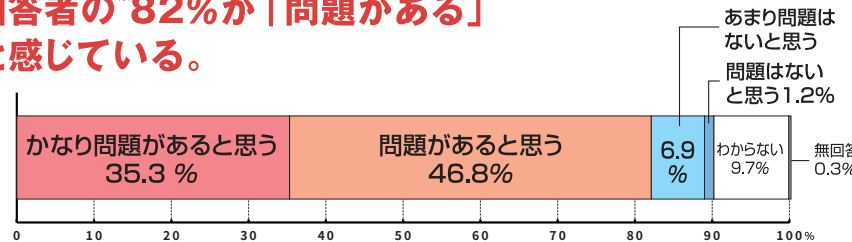
奈良県北部地域の渋滞状況について

- ・回答者の*85%が「渋滞がある」と感じている。



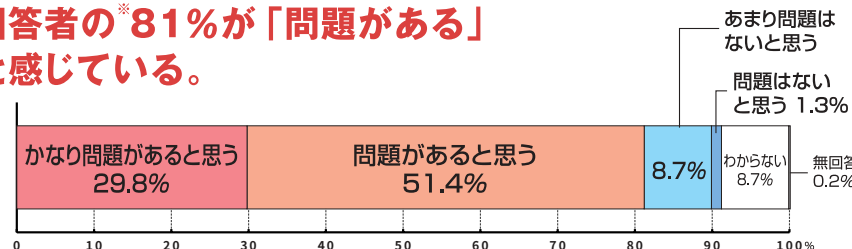
幹線道路の渋滞がひどく、住宅周辺の生活道路にまで車が入り込み、抜け道として利用していることについて

- ・回答者の*82%が「問題がある」と感じている。



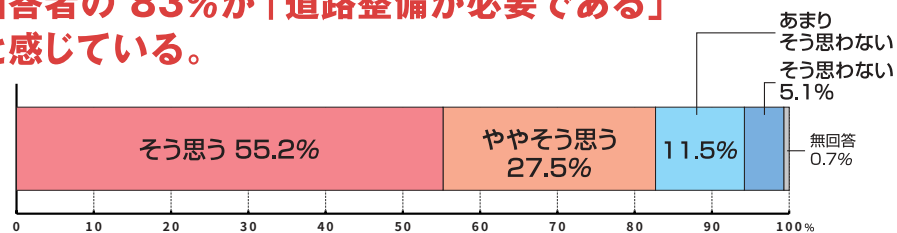
国道や県道などの幹線道路周辺の生活環境（大気汚染、騒音など）について

- ・回答者の*81%が「問題がある」と感じている。



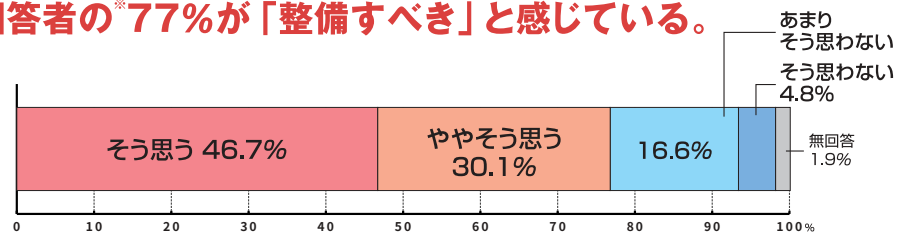
現在の国道24号の交通状況からの道路整備の必要性について

- ・回答者の*83%が「道路整備が必要である」と感じている。



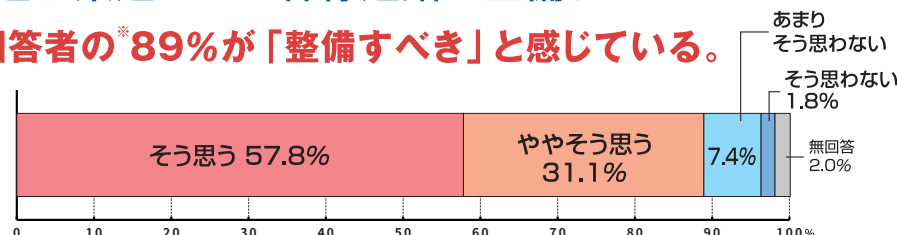
高速道路網につながる自動車専用道路を整備すべき

- ・回答者の*77%が「整備すべき」と感じている。



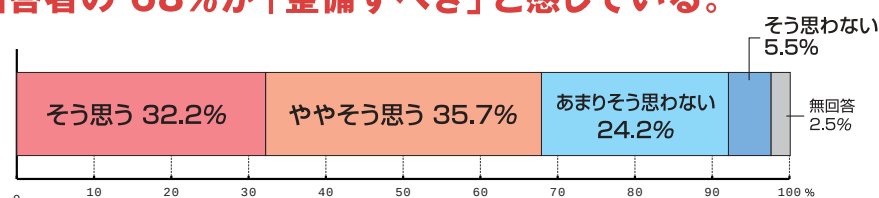
国道や県道などの幹線道路を整備すべき

- ・回答者の*89%が「整備すべき」と感じている。



住宅周辺の道路を整備すべき

- ・回答者の*68%が「整備すべき」と感じている。

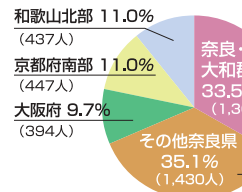


アンケート回答者の属性について

※N=回答者数（100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基本数です）

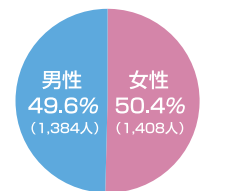
① 回答者の地域別割合 N=4,070人

その内 奈良県内
回答者数は68%です。



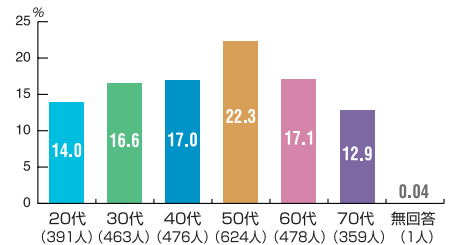
② 奈良県内回答者の男女割合 N=2,792人

男女の割合はほぼ、半分です。



③ 奈良県内回答者の年代別の割合 N=2,792人

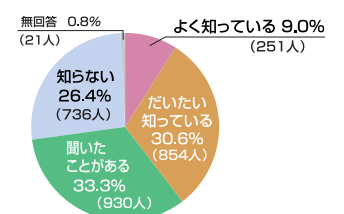
50代を中心に、山型となっています。



奈良県内回答者の大和北道路の認知状況について

④ 大和北道路の認知状況 N=2,792人

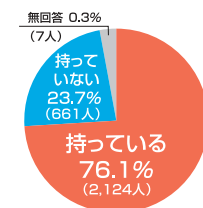
73%の方が「よく知っている」「だいたい知っている」、あるいは「聞いたことがある」と回答されています。



奈良県内回答者のクルマの利用について

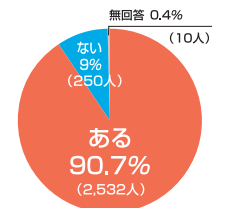
⑤ 自動車免許の有無について N=2,792人

76%の方が所有されています。



⑥ 世帯の自動車の保有数 N=2,792人

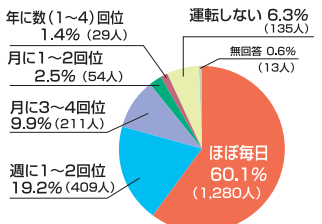
91%の方が所有されています。



⑦ クルマの運転頻度について N=2,131人

※2,792人から免許を持っていない661人を省きました。

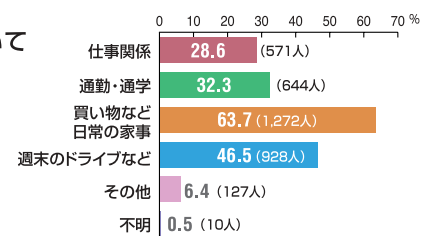
60%の方がほぼ毎日運転されています。



⑧ クルマの運転目的について N=1,996人（複数回答）

※2,131人に対して運転しない135人を省きました。

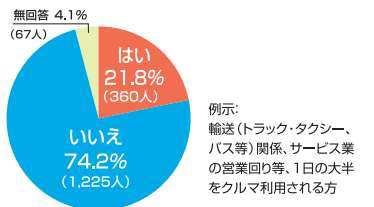
買い物など日常の家事で64%の方が利用されています。



⑨ クルマを運転される職業の有無 N=1,652人

※2,792人に対して、現在の職業 家事専業511人、学生64人、無職495人、その他70人と回答された方を省きました。

職業でクルマを運転される方は22%です。



例示：
輸送（トラック・タクシー、バス等）関係、サービス業の営業回り等、1日の大半をクルマ利用される方

「大和北道路」に関するアンケート調査とは？

平成15年3月8日から4月16日まで「奈良市・大和郡山市」「その他の奈良県内地域」、「京都府南部地域」、「大阪府全域」、「和歌山県北部地域」にお住まいの5,400人を対象に実施。4,166人のご協力が得られ、有効回答数4,070となっています。

今回は抜粋し、「奈良市・大和郡山市」「その他の奈良県内地域」を奈良県内有効回答数=2,792人として第1次集計をまとめました。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

調査方法はどのようにしたのですか？

アンケートにお答えいただいた方は住民基本台帳より各種世論調査で一般に用いられている公正で偏りのない抽出方法（層化二段無作為抽出法）によって抽出。調査員が調査対象者のご自宅を訪問し、調査票を留置き、後日再訪問し、調査票を回収する方法で行いました。

